LONG TERM GOOD RELATION
いちよし証券

2025年３月期 中間期 決算説明会資料

2024年12月5日（木）

いちよし証券株式会社
執行役社長　玉田　弘文

第一部：決算の状況

（2025年3月期 中間期連結決算）

1．収支の状況

◆営業収益は、前年同期比5億5,600万円（6.1%）増加の97億2,500万円

◆経常利益は、前年同期比3億4,700万円（28.2%）増加の15億8,200万円

◆親会社株主に帰属する中間純利益は、前年同期比1億8,700万円（21.9%）増加の10億4,100万円

(単位：百万円)

	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期	前年同期比増減率	前年同期比増減額
営業収益	9,168	9,725	6.1%	556
純営業収益	9,147	9,706	6.1%	558
販売費・一般管理費	7,922	8,181	3.3%	258
営業利益	1,224	1,524	24.5%	299
経常利益	1,234	1,582	28.2%	347
特別損益	47	1	▲97.1%	▲46
法人税等	427	542	26.7%	114
親会社株主に帰属する中間純利益	854	1,041	21.9%	187

(単位：百万円)

2024/3				2025/3	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
4,580	4,587	4,336	5,332	4,998	4,726
4,569	4,578	4,330	5,319	4,990	4,715
3,946	3,976	3,972	4,099	4,108	4,073
622	601	358	1,220	882	641
642	592	393	1,246	900	681
47	0	20	▲25	0	1
211	216	154	405	310	232
478	376	259	815	590	451

2．純営業収益の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆受入手数料は、その他の受入手数料（信託報酬等）の増加等により前年同期比5億6,200万円（6.3%）増加の94億8,800万円

(単位：百万円)

	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期	前年同期比増減率	前年同期比増減額
受入手数料	8,926	9,488	6.3%	562
トレーディング損益	53	25	▲52.6%	▲28
その他の営業収支	102	125	21.9%	22
金融収支	64	66	2.5%	1
合計	9,147	9,706	6.1%	558

(単位：百万円)

	2024/3				2025/3	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受入手数料	4,471	4,455	4,239	5,206	4,882	4,606
トレーディング損益	20	33	2	34	20	5
その他の営業収支	44	58	56	55	56	69
金融収支	33	31	32	23	31	34
合計	4,569	4,578	4,330	5,319	4,990	4,715

3．受入手数料の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆株券の委託手数料は、前年同期比3億3,900万円（12.9%）減少の22億9,100万円

◆投資信託の募集・売出し手数料は、前年同期比4億5,400万円（33.1%）減少の9億1,800万円

◆その他の受入手数料（信託報酬等）は、前年同期比13億4,500万円（29.3%）増加の59億3,100万円

(単位：百万円)

	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期	前年同期比増減率	前年同期比増減額
受入手数料	8,926	9,488	6.3%	562
委託手数料の主な内訳				
株券	2,631	2,291	▲12.9%	▲339
募集・売出し手数料の主な内訳				
投資信託	1,372	918	▲33.1%	▲454
その他の受入手数料の主な内訳				
信託報酬等	4,586	5,931	29.3%	1,345
信託報酬等以外	282	291	3.3%	9
計	4,868	6,223	27.8%	1,354

(単位：百万円)

	2024/3				2025/3	
	1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
受入手数料	4,471	4,455	4,239	5,206	4,882	4,606
委託手数料の主な内訳						
株券	1,383	1,247	1,170	1,535	1,180	1,110
募集・売出し手数料の主な内訳						
投資信託	686	685	594	597	519	399
その他の受入手数料の主な内訳						
信託報酬等	2,222	2,363	2,332	2,866	3,012	2,918
信託報酬等以外	142	139	110	186	144	147
計	2,365	2,503	2,443	3,053	3,156	3,066

４．トレーディング損益の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆トレーディング損益は、株券等のトレーディング損益の減少等により前年同期比2,800万円（52.6%）減少の2,500万円

(単位：百万円)

	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期	前年同期比増減率	前年同期比増減額
株券等	44	18	▲59.2%	▲26
債券・為替等	9	7	▲21.7%	▲2
（債券等）	(0)	(0)	(1.9%)	(0)
（為替等）	(8)	(6)	(▲24.2%)	(▲2)
合計	53	25	▲52.6%	▲28

(単位：百万円)

2024/3				2025/3	
1Q	2Q	3Q	4Q	1Q	2Q
15	28	0	31	16	1
4	4	2	3	3	4
(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
(4)	(3)	(1)	(2)	(2)	(3)
20	33	2	34	20	5

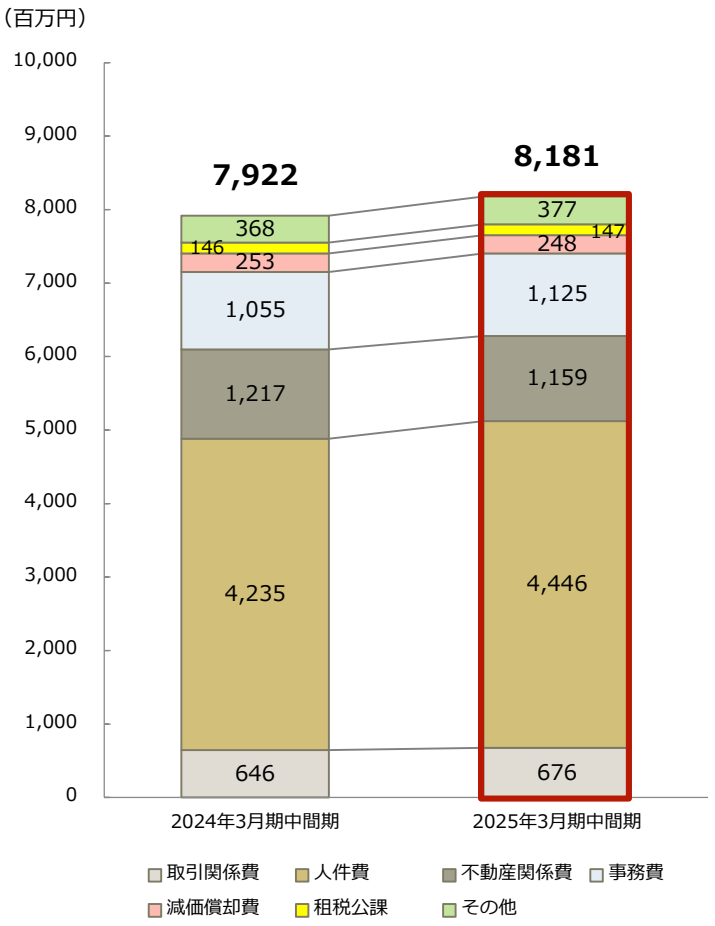
5．販売費・一般管理費の内訳

ICHIYOSHI SECURITIES

◆販売費・一般管理費は、人件費の増加等により前年同期比2億5,800万円（3.3%）増加の81億8,100万円

(単位：百万円)

	2024年3月期中間期	2025年3月期中間期	前年同期比増減率	前年同期比増減額
取引関係費	646	676	4.6%	29
人件費	4,235	4,446	5.0%	211
不動産関係費	1,217	1,159	▲4.8%	▲58
事務費	1,055	1,125	6.7%	70
減価償却費	253	248	▲1.9%	▲4
租税公課	146	147	1.1%	1
貸倒引当金繰入	0	0	—	0
その他	368	377	2.3%	8
合計	7,922	8,181	3.3%	258



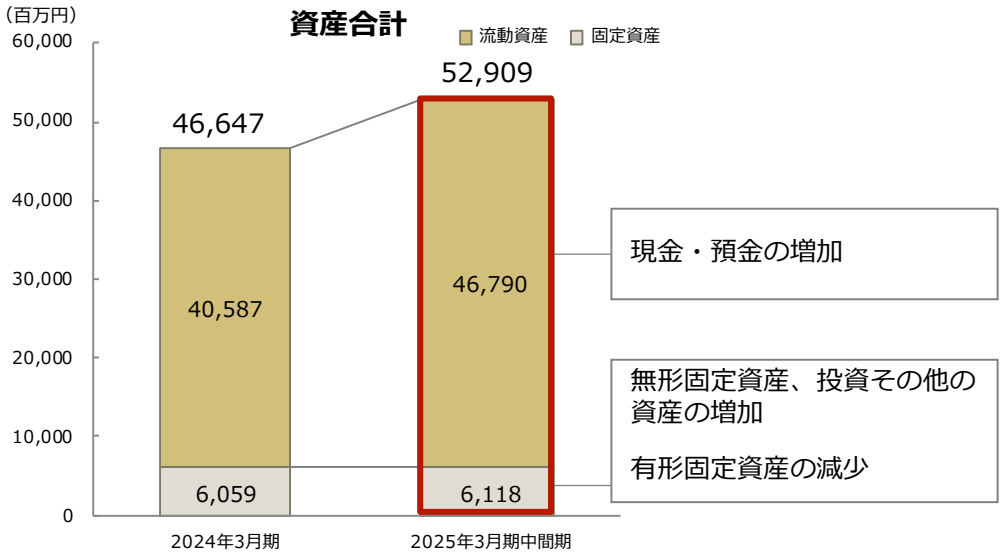
＜参考＞2025年3月期中間期 固定費・変動費（単体）

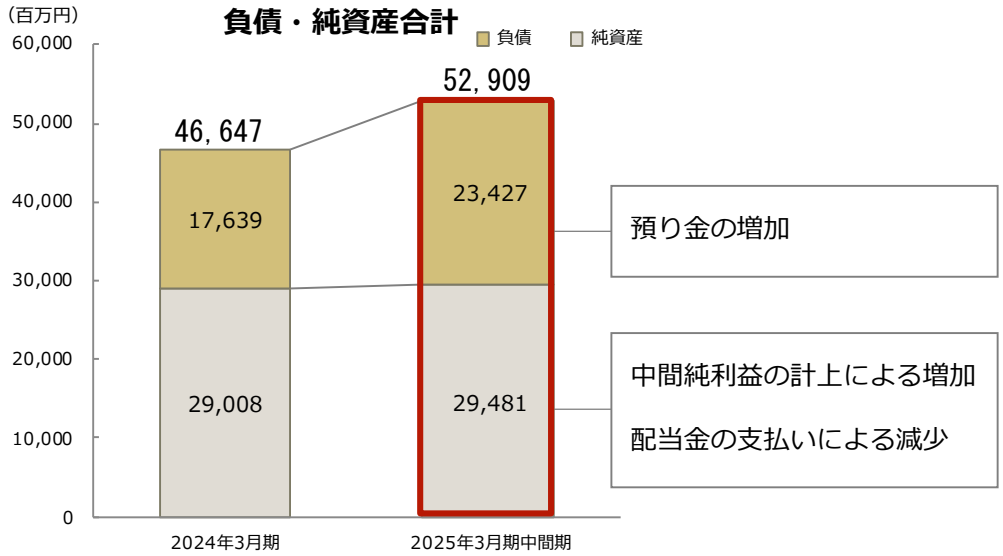
固定費	5,848
変動費	1,837

(単位：百万円)

6．貸借対照表及び財務の状況

貸借対照表





財務の状況

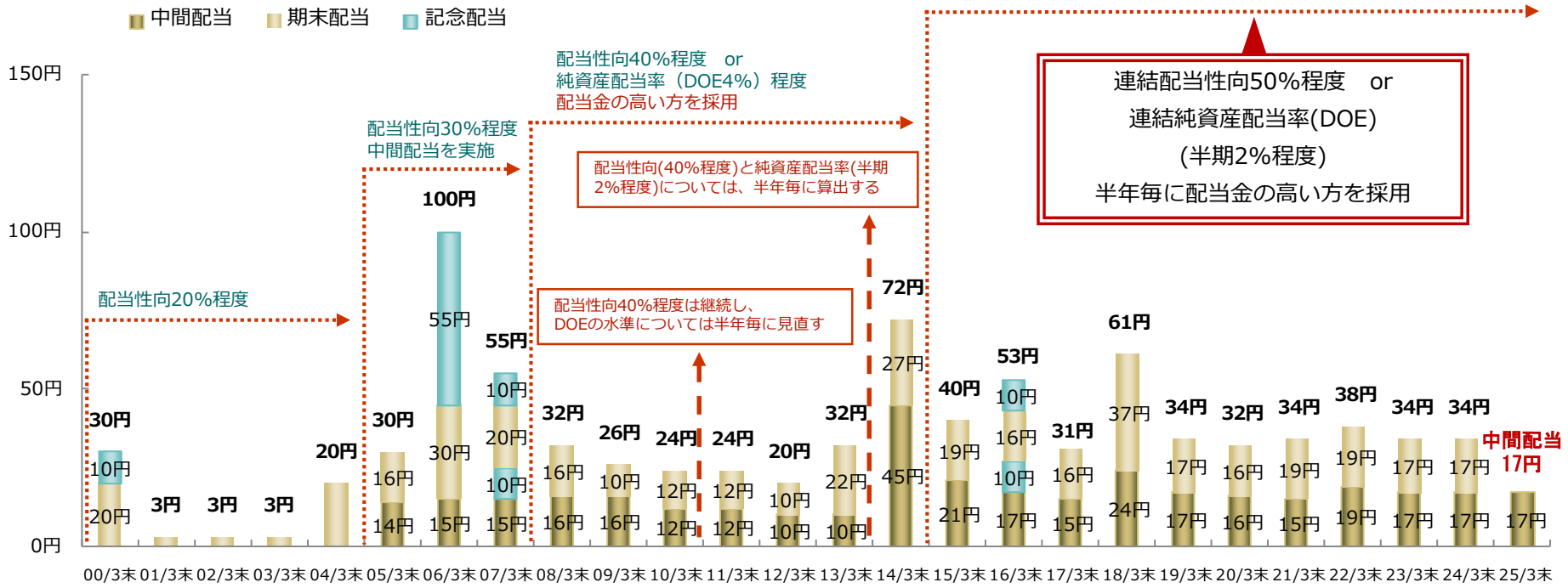
	2025年3月期中間期	前期末比増減
自己資本比率(%)	55.7	▲6.4
1株当たり純資産(円)	869.96	13.37
自己資本規制比率(単体)(%)	513.9	▲4.1

	2025年3月期中間期	前年同期比増減
1株当たり中間純利益(円)	30.77	5.46
自己資本中間純利益率(ROE)(%)	3.6	0.5

7．株主還元策

- 当社は、株主還元を経営上の重要課題と捉えています。業績連動型の配当方針を基本とし、配当性向をベースとした配当を行っていますが、株主の皆様への適切な利益還元を継続して充実させていくことを目的として、純資産配当率（DOE）についても勘案して配当額を決定しています。

配当額・配当性向等の推移（１株当たり）



	自己株式の消却	平均単価	消却率
1998年9月～2004年1月	11,841,000株	265 円	20.2%
2008年1月～2008年3月	1,699,200株	1,032 円	3.5%
2008年11月～2009年1月	1,957,500株	673 円	4.2%
2019年6月	2,000,000株	871 円	4.5%
2022年5月	2,000,000株	645 円	4.7%
2023年8月	2,500,000株	644 円	6.2%

合計　21,997,700株

(参考)
1998年9月末発行済株式総数
52,885,401株

約29%消却

2023年9月末発行済株式総数
37,931,386株

ICHIYOSHI SECURITIES

■社会貢献活動の一例

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

 写真提供／公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン	 写真提供／国際環境NGO FoE Japan	 写真提供／認定NPO法人 世界の医療団	 写真提供／公益財団法人 日本盲導犬協会
校舎建設プロジェクト	**いちよしマングローブの森プロジェクト**	**人道医療支援プロジェクト**	**いちよし盲導犬育成プロジェクト**
東アジアを中心に９ヵ国 **14校建設** （1996年～2024年3月現在）	**累計植林数** **480,000本** （2009年～2024年3月現在） ※「気候変動被害を受けるコミュニティ支援プロジェクト」2015年より同時進行中	**小児用予防接種ワクチン** **約1,079,000人相当** （2009年～2024年3月現在）	**盲導犬** **７頭がデビュー** （2005年～2024年3月現在）
			

■当社提供番組のご案内

「暦に集う」
毎週日曜よる8時54分～
※放送時間は変更になる場合があります
あなたのハートに BS朝日



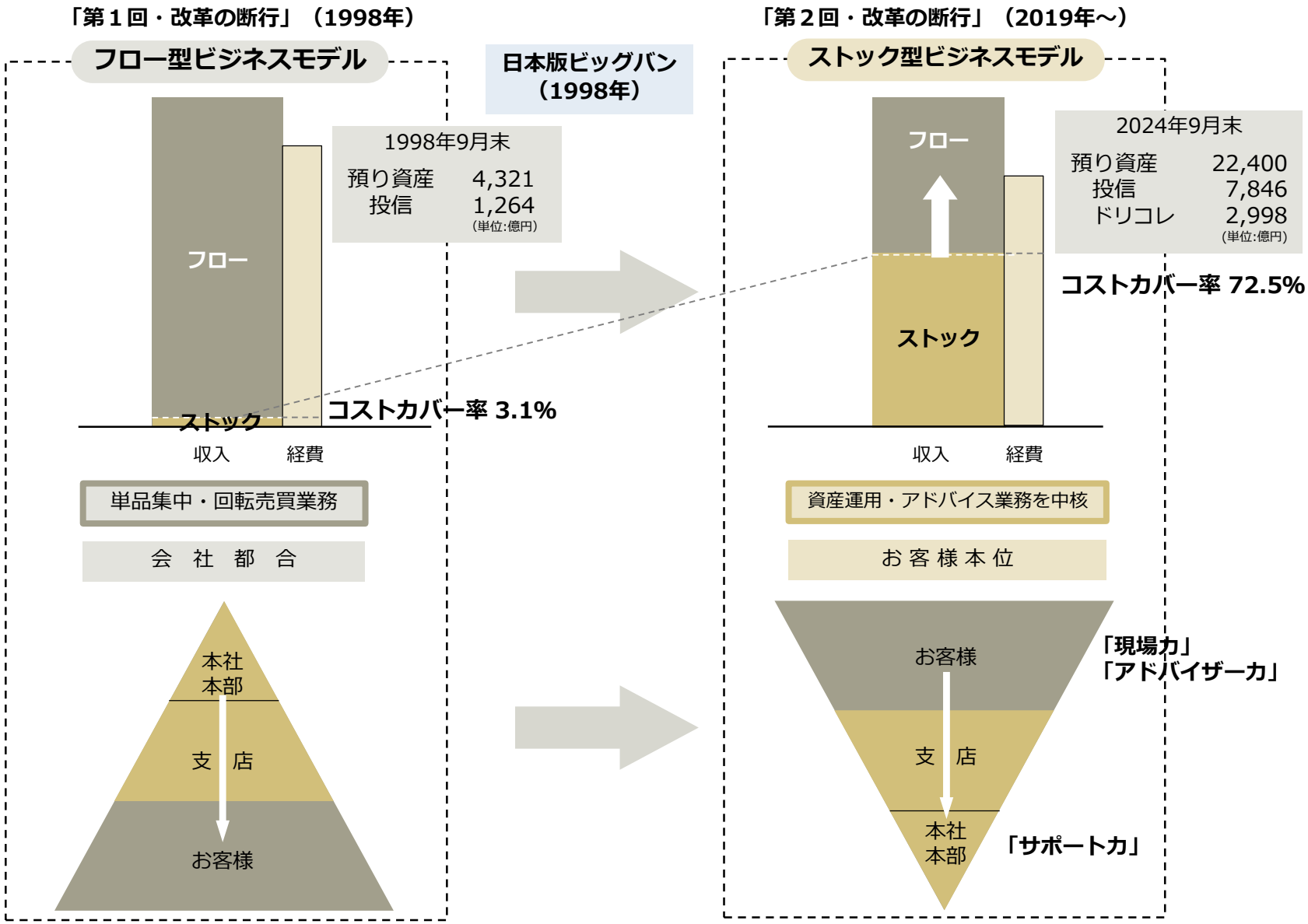
日本には四季がある、折々の出会いもある。
日本各地の祭りや行事に集まる人々、四季の花々、季節の生き物たちなど、
心温まる季節感を全国各地に追って紹介します。味わいのある集いをお楽しみ下さい。

語り/三田寛子　企画協力/CFA　制作/BS朝日

第二部：中期経営計画「３･D」の取組状況

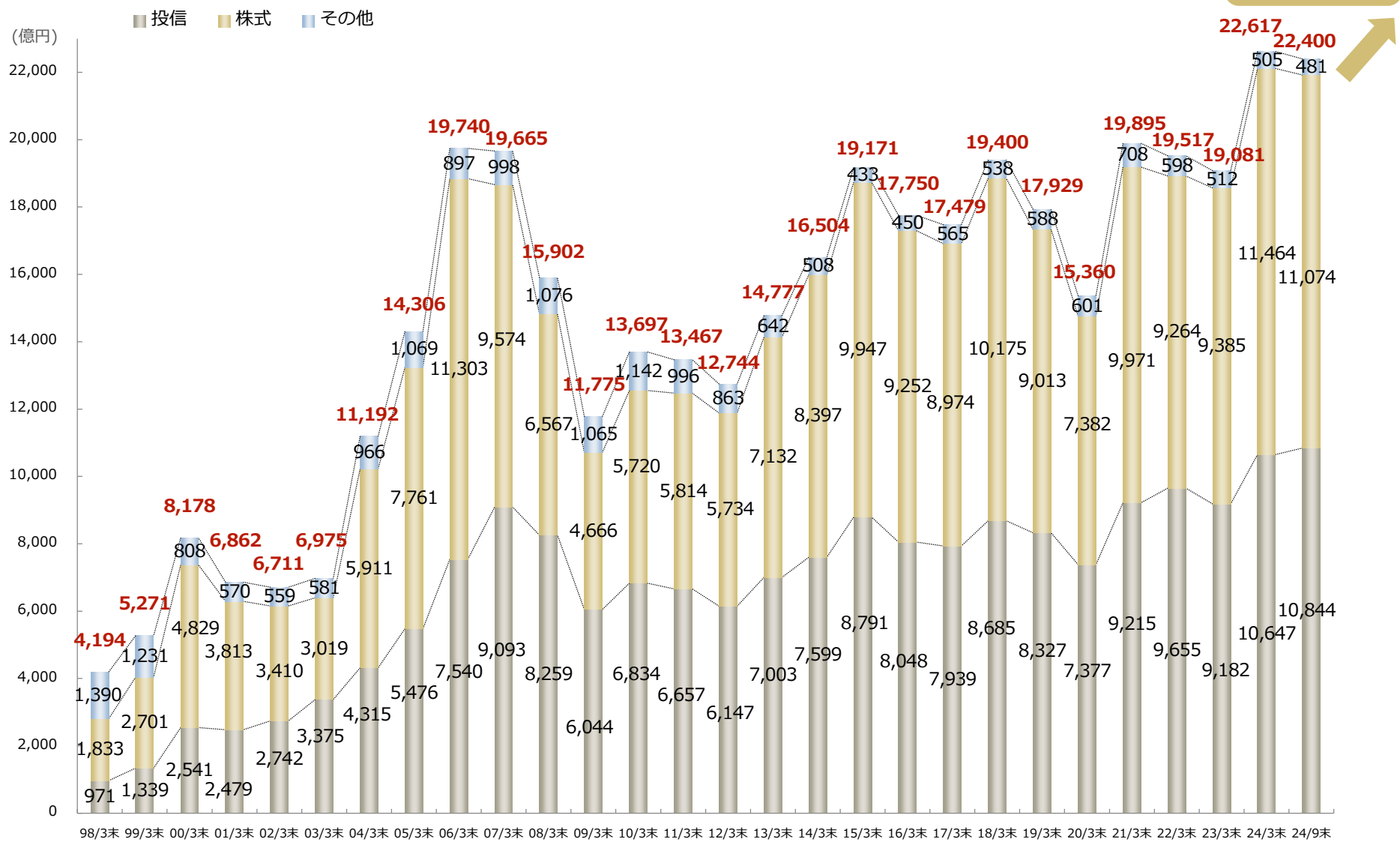
1．ビジネスモデルの転換

「フロー」のビジネスモデルから「ストック」のビジネスモデルへの転換



2．預り資産（年度末）の推移

26/3期末
３兆円



3．コストカバー率（月額平均）の推移

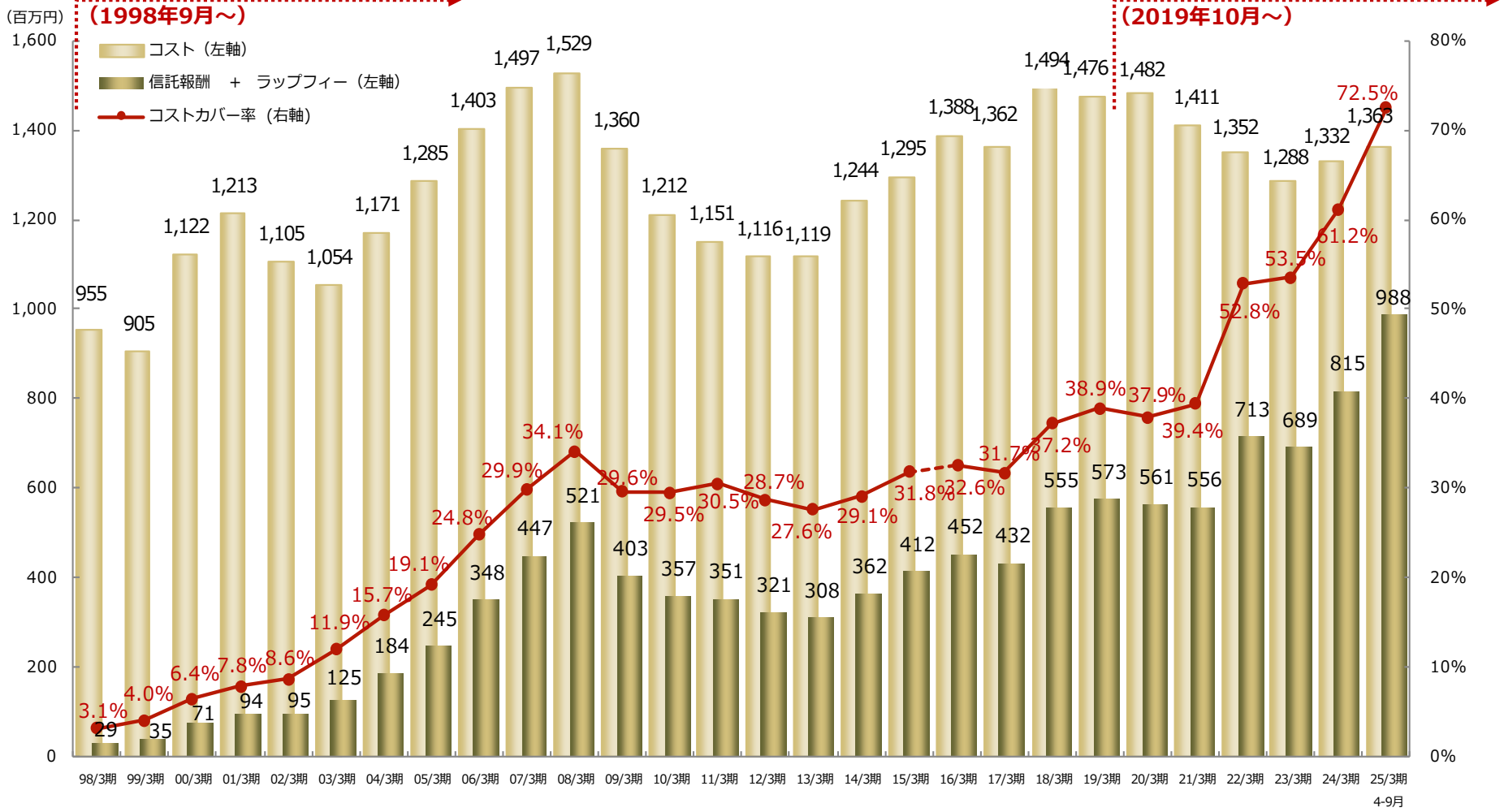
コストカバー率は「ストック型ビジネスモデル」への転換の最適指標

※ コストカバー率 ＝ （信託報酬 ＋ ラップフィー） / （コスト（販売費・一般管理費）） × 100 （%）

26/3期末 70%

「第1回・改革の断行」（1998年9月～）

「第2回・改革の断行」（2019年10月～）



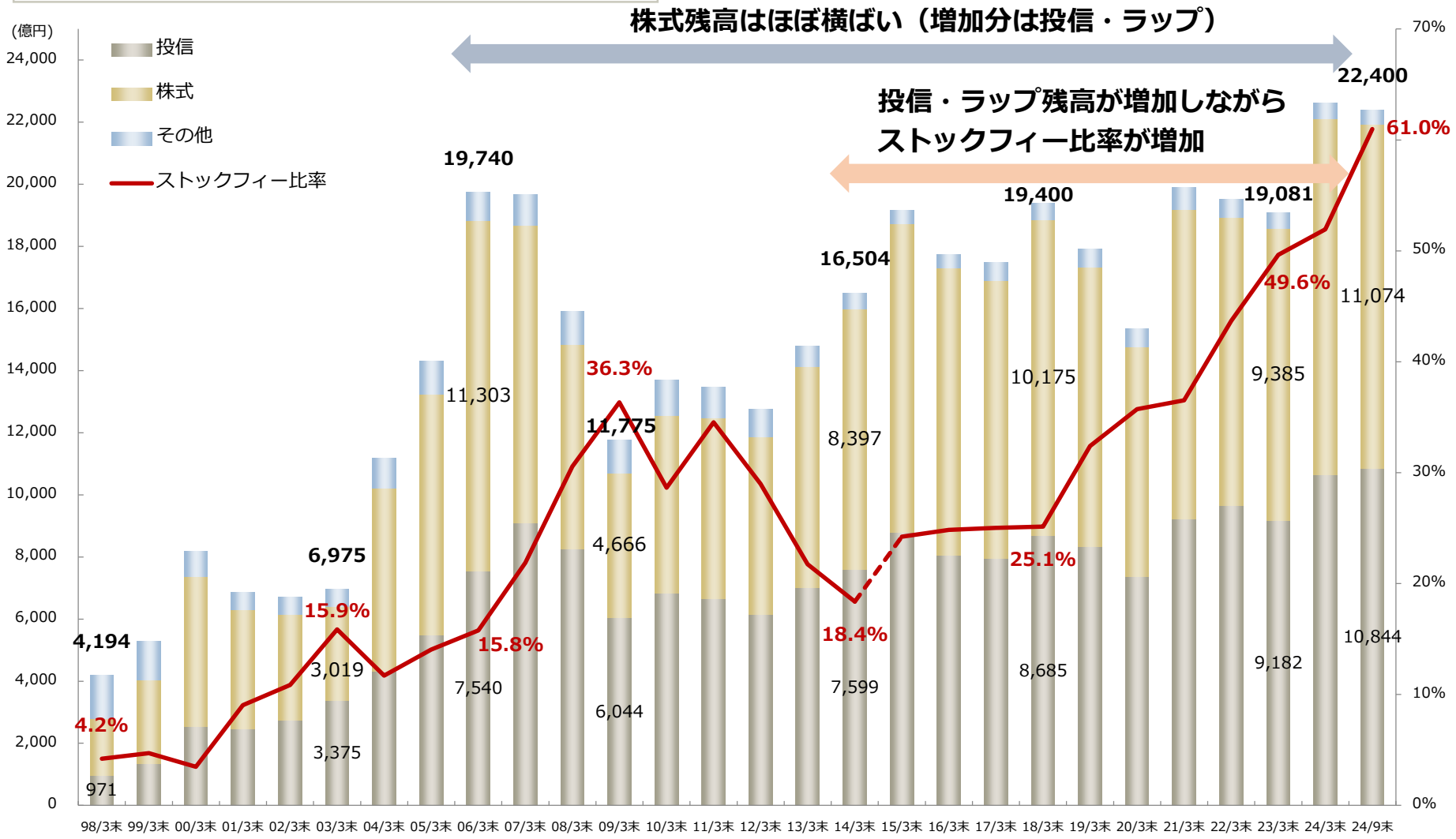
（注）2015年3月期以降は連結ベース、それ以前は単体ベース

4．預り資産とストックフィー比率の推移

ICHIYOSHI SECURITIES

ストックフィー比率 ＝ 「安定収益の営業収益に占める割合」

※ ストックフィー比率 ＝ (信託報酬 ＋ ラップフィー) / 営業収益 × 100 (%)

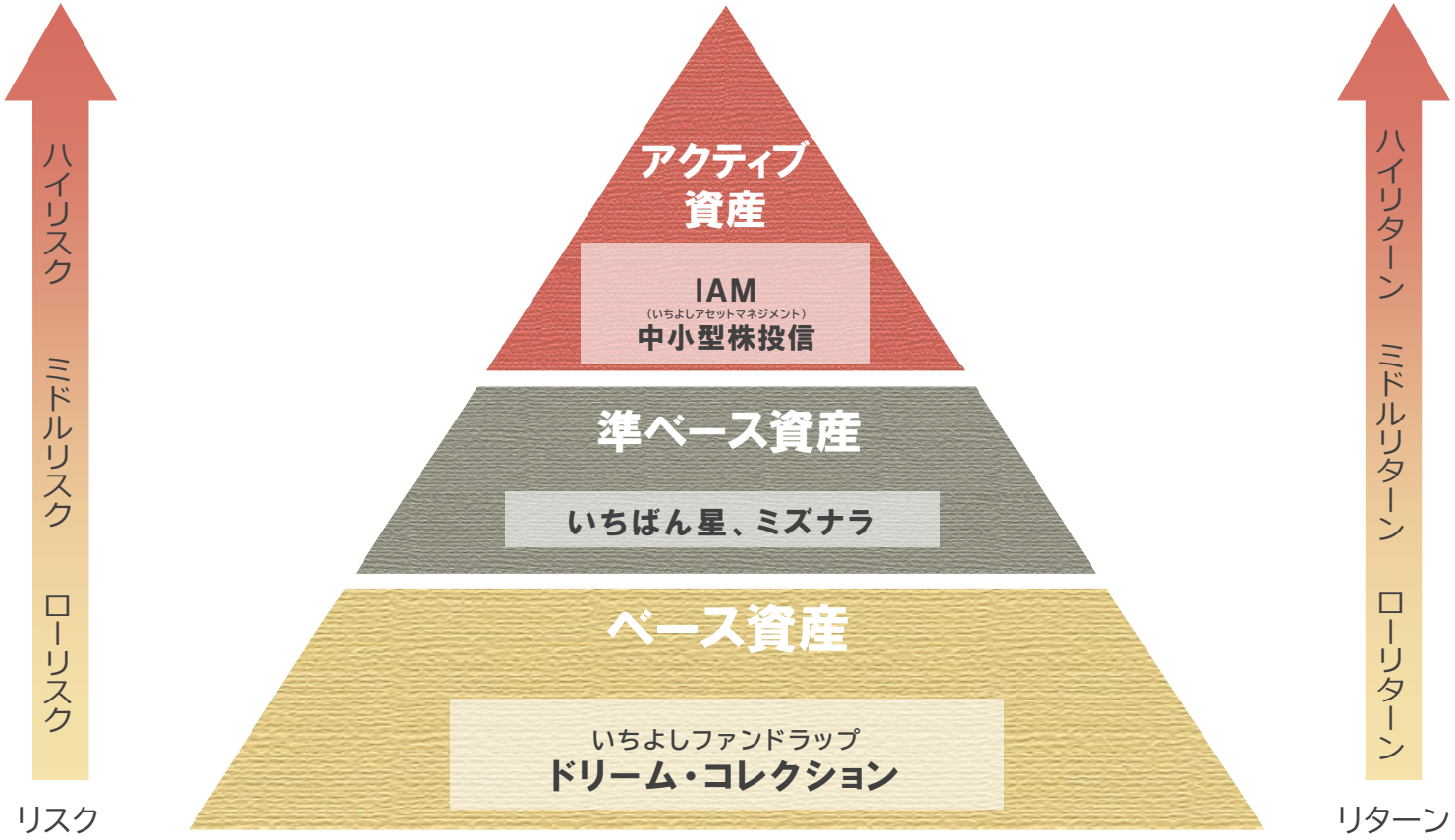


（注）2015年3月期以降は連結ベース、それ以前は単体ベース

「いちよしの ラインナップ」

お客様のご意向に添ったポートフォリオのご提案

ローリスクで安定運用を目指す「ベース資産」を土台とし
リスク許容度によって「準ベース資産」「アクティブ資産」を組み合わせ
ご意向に添った中長期分散投資のご提案をいたします。

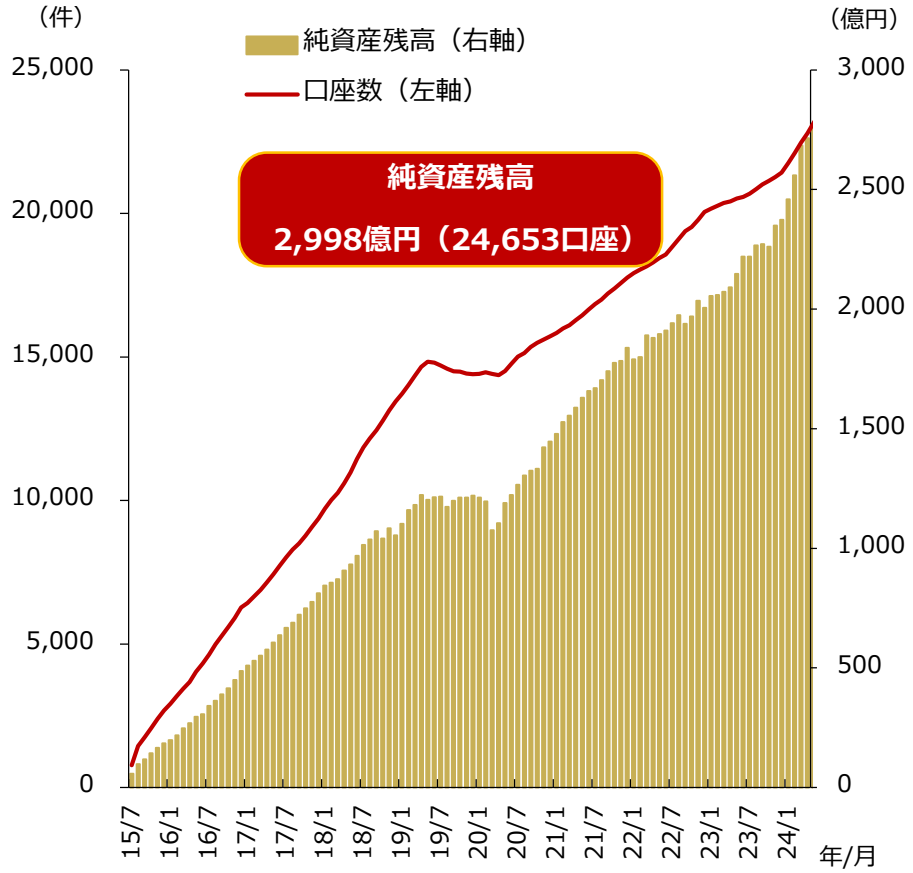


※上記は、いちよし証券取扱い商品・サービスを基にしたポートフォリオの一例です。

6．「ベース資産」　－　ドリーム・コレクション

- ファンドラップ「ドリーム・コレクション」を「ベース資産」の中核として位置づけ、ポートフォリオでのご提案を通じて預り資産拡大を図っています。

ドリコレ口座数・残高推移（2024年9月末）



主要9社のファンドラップ共通KPI

ファンドラップの運用損益がプラスの顧客割合（単位%）

	販売会社名	2024年	2023年	22年	21年	20年
1	いちよし証券	100.0	76.2	95.0	99.3	9.1
2	大和証券	99.3	80.7	97.8	99.6	18.9
3	三井住友信託銀行	99.0	82.0	98.0	97.0	8.0
	SMBC日興証券	99.0	73.0	94.0	99.0	6.0
5	三菱UFJモルガン・スタンレー証券	98.0	46.0	86.0	96.0	18.0
6	りそな銀行	96.0	21.0	81.0	98.0	19.2
7	野村証券	95.0	75.0	94.0	100.0	16.0
8	みずほ証券	82.0	42.0	48.0	87.0	5.0
9	三菱UFJ信託銀行	57.0	15.0	20.0	45.0	22.0

※各社公表資料をもとにQUICK資産運用研究所が作成、各年の3月末時点。対象はファンドラップ大手９社。24年３月末でファンドラップの運用損益がプラスの顧客割合が高い順。SMBC日興証券のファンドラップの数値は三井住友銀行の仲介分が含まれる

7．「ベース資産」　－「ドリコレ」サービスの拡充

ICHIYOSHI SECURITIES

・対面証券では珍しいNISAへの対応や積立を可能にしたことに加え、9月からは換金せずにラップ資産を引き継ぐことができる「ドリコレ・パス」のサービスを開始し、利便性の向上に努めています。

2024年1月から『ドリコレNISA』＆『ドリコレミニ』を追加

ドリコレ

ドリコレNISA

金額設定	ドリコレ	ドリコレNISA
新規の契約最低金額	300万円以上	100万円以上
増減額の申込単位	10万円以上1万円単位	

バランス型ファンドのラップと違い、顧客ごとのリバランスを行う

ドリコレミニ

ネットでの積立サービスと違い、アドバイザーに相談できる

■毎月1万円以上1万円単位で買付可能

■定期買い付けの金額はいつでも変更可能

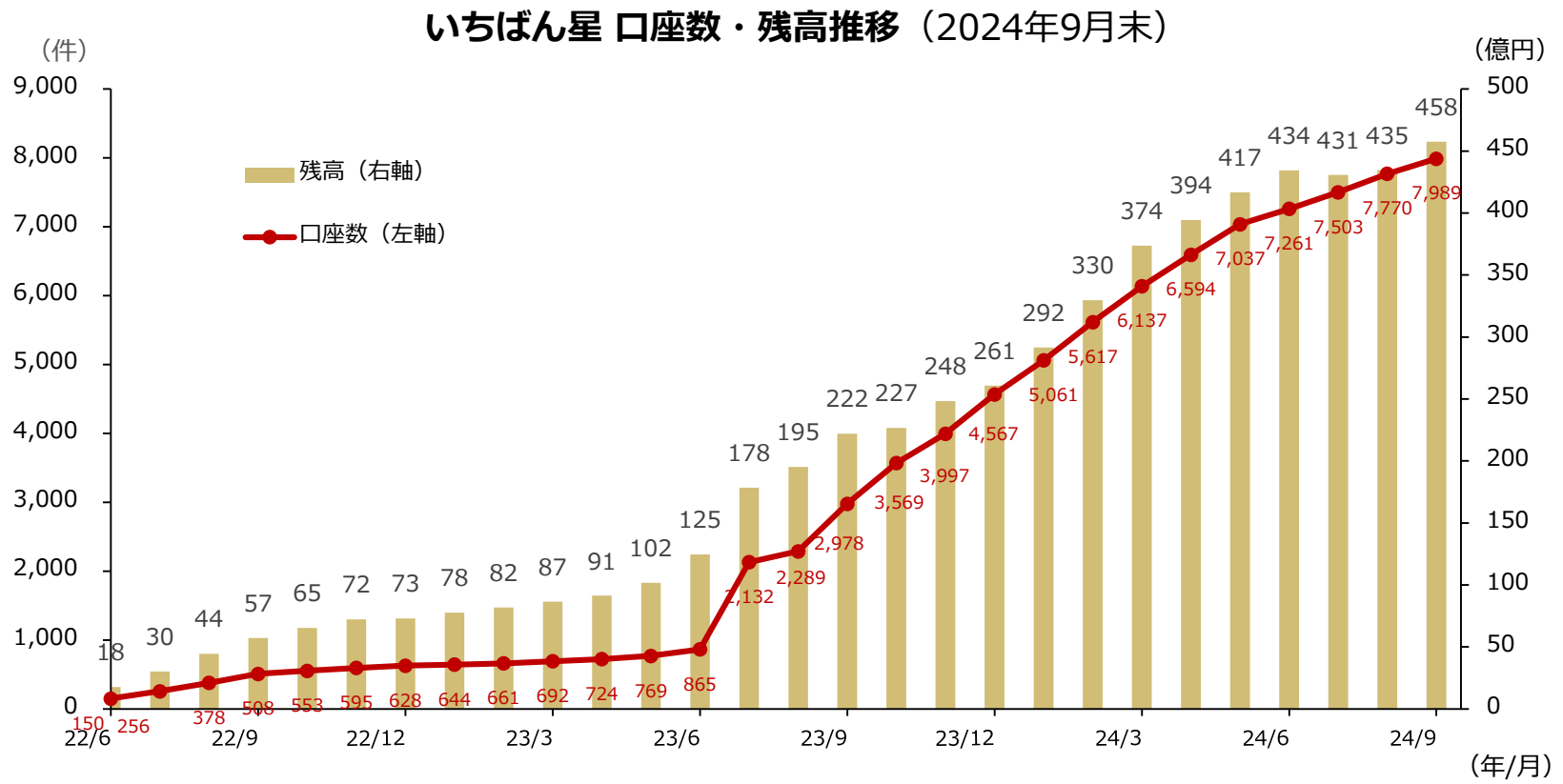
2024年9月から『ドリコレ・パス』を追加





8．「準ベース資産」　－　いちばん星

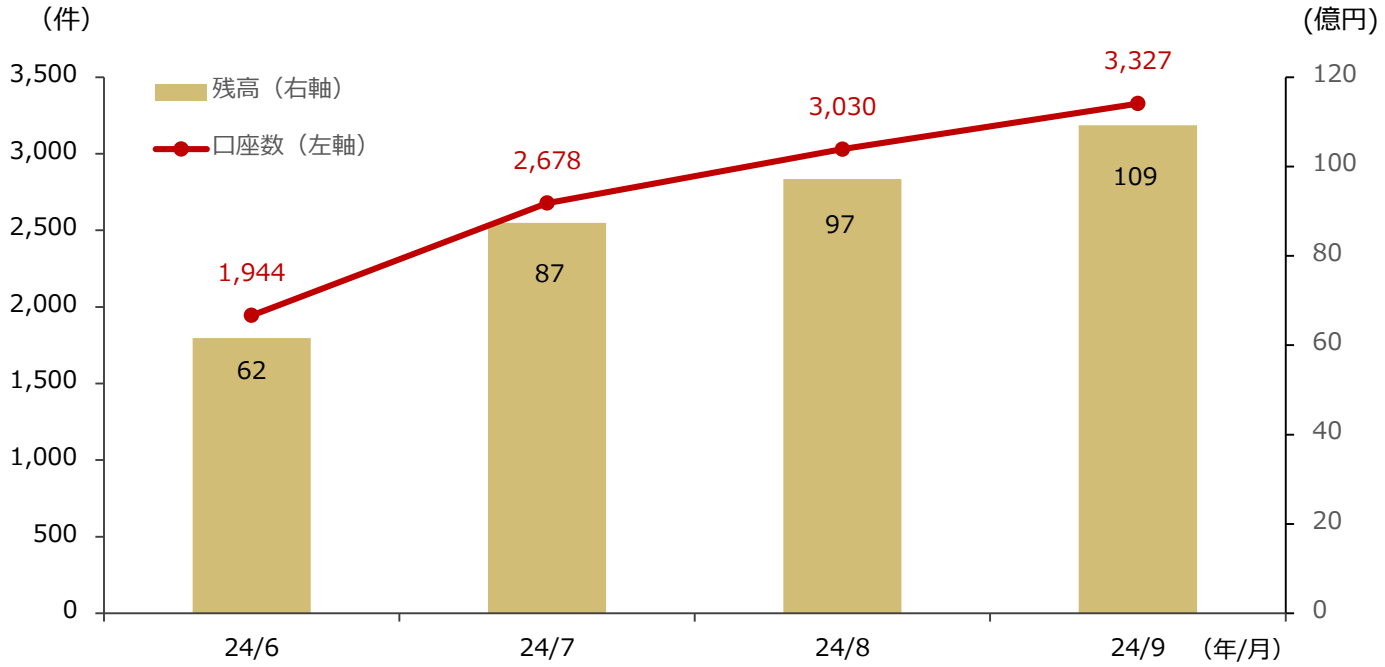
- 「準ベース資産」の中核商品である「いちよし・グローバル株式ファンド（いちばん星）」は、日本を含む世界の割安株や中小型株等を投資対象としたファンドです。地域（米国、欧州、日本および新興国）の配分については、いちよし証券が投資助言を行います。対面証券では珍しいノーロードの商品であるとともに信託報酬に実績報酬を取り入れたファンドであることが特徴です。



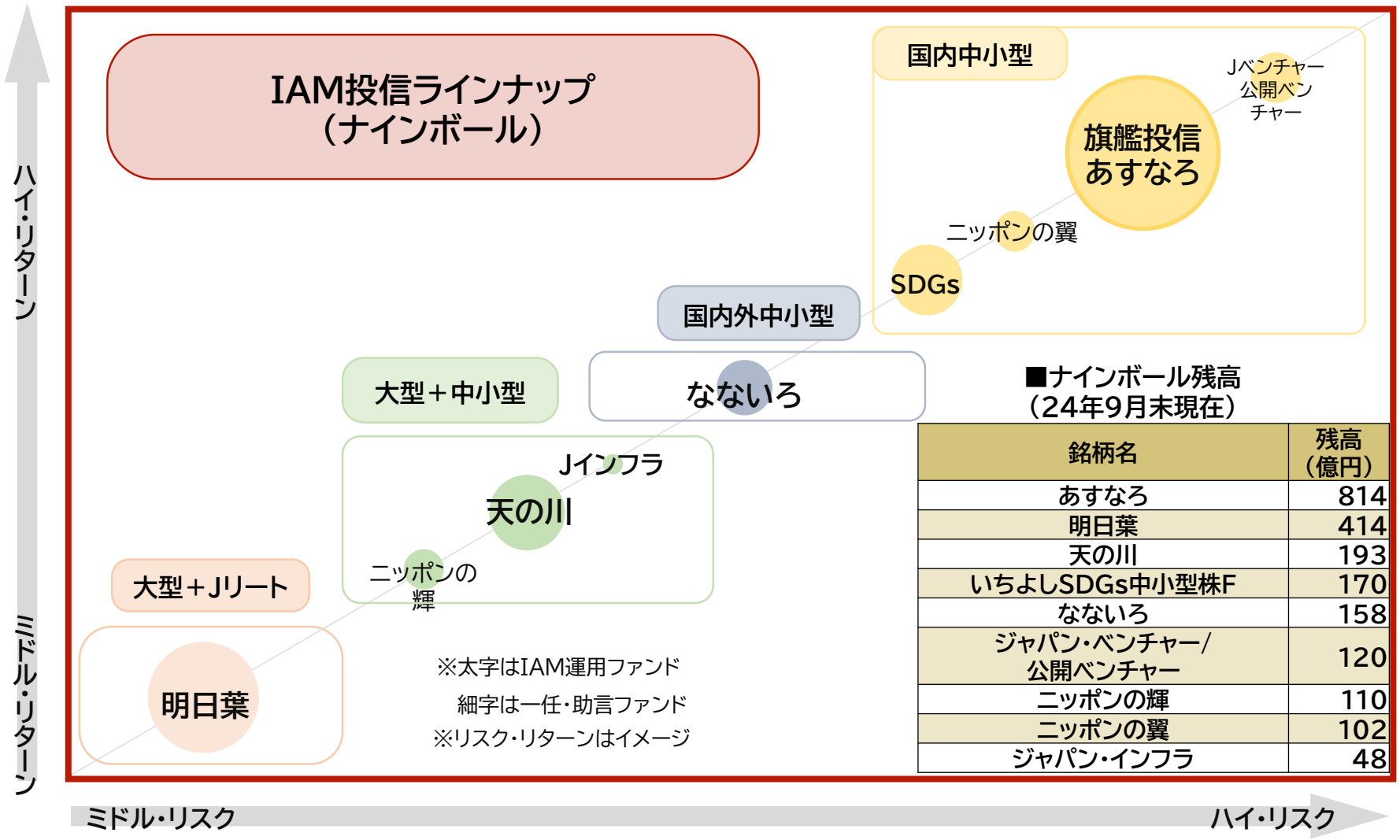
9．「準ベース資産」　－　ミズナラ

- もう１つの「準ベース資産」である「いちよし･グローバル好配当戦略ファンド（ミズナラ）」は、日本を含む世界の好配当株式やREIT・不動産関連企業の株式へ投資を行い、配当収益と中長期的な値上がり益の獲得を目指すファンドです。「いちばん星」に続いて、“販売手数料０”＋“実績報酬”の株式ファンドとして2024年6月26日に設定しました。
- 年6回（奇数月の10日）決算を行い、配当等収益を中心に分配を行う方針としており、安定した分配金を受け取りつつ投資対象の値上がり益も期待できるファンドとして設定しました。

ミズナラ　口座数・残高推移（2024年9月末）



10. 「アクティブ資産」 – IAM投信



■ナインボール残高
（24年9月末現在）

銘柄名	残高（億円）
あすなろ	814
明日葉	414
天の川	193
いちよしSDGs中小型株F	170
ななついろ	158
ジャパン・ベンチャー/公開ベンチャー	120
ニッポンの輝	110
ニッポンの翼	102
ジャパン・インフラ	48

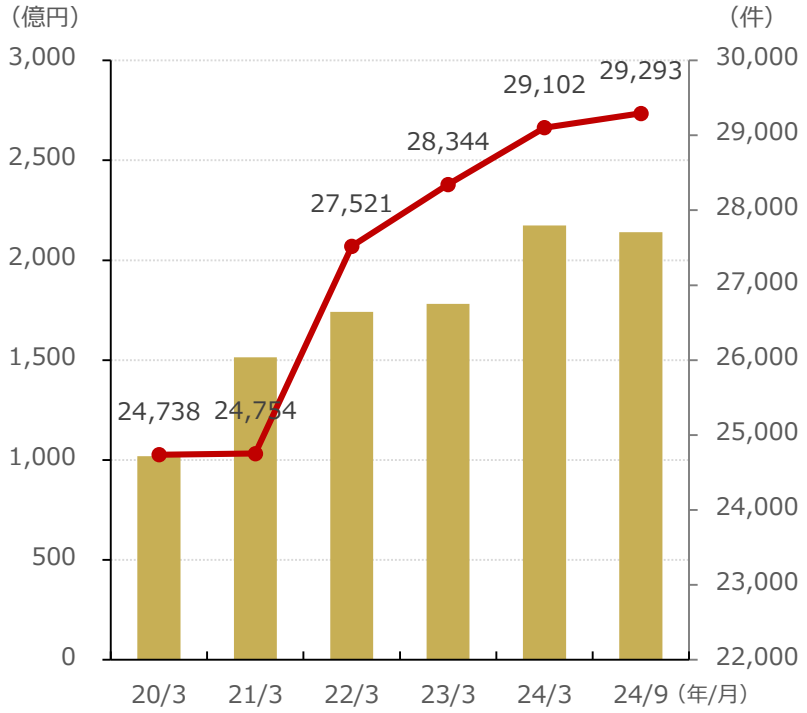
※IAM：いちよしアセットマネジメント

11. IAM投信の口座件数・残高と運用資産残高の推移

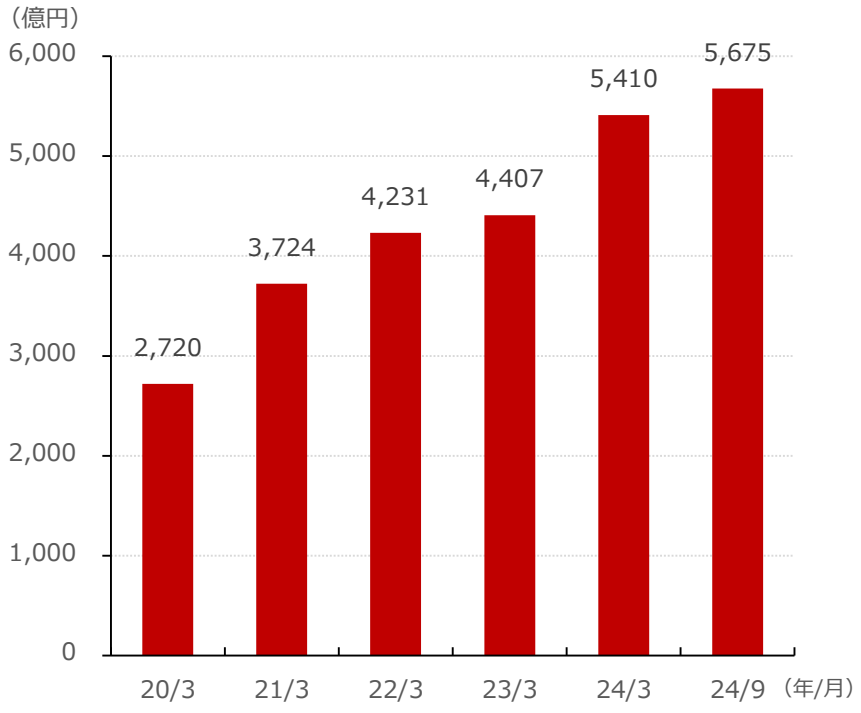
ICHIYOSHI SECURITIES

- いちよしアセットマネジメント（IAM）は、グループの中小型、新興成長企業の発掘・運用ノウハウを結集したアセットマネジメントビジネスを主力とし、お客様のニーズに合わせて、アセット・アロケーションを含めた幅広い運用商品の提供を目指しています。
- グループ力を活かし、しっかりとしたアフターフォロー体制を構築していることから、口座件数、運用資産残高ともに拡大を続けています。

IAM 投信の口座件数・残高（2024年9月末）



IAM 運用資産残高（2024年9月末）



出所：いちよしアセットマネジメント

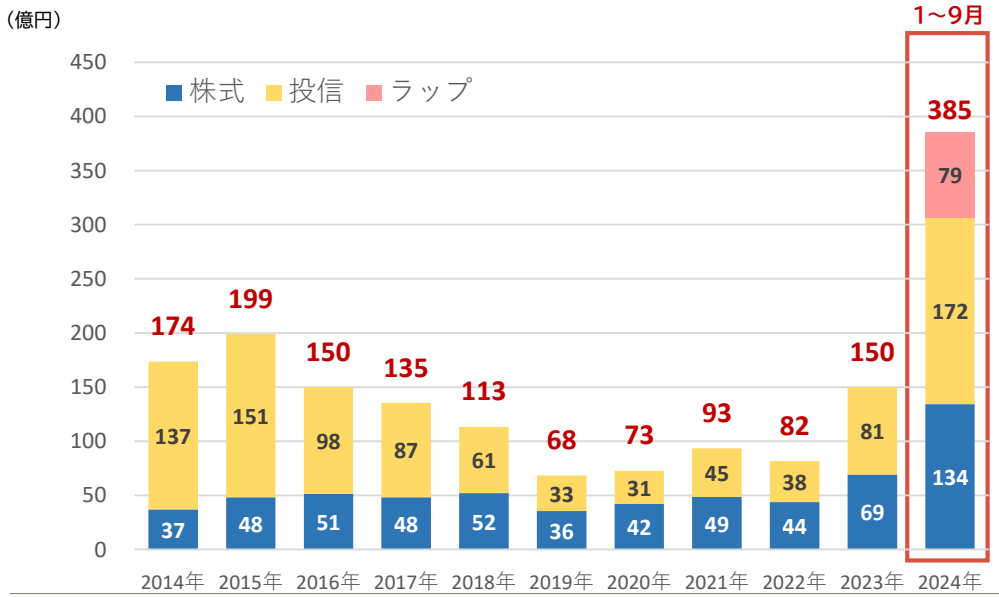
12. 新NISAへの取組み

■新NISA獲得実績

	24年9月末	22年12月末 （一般+つみたて、ロールオーバー除く）
口座数（件）	49,240	31,666
稼働口座数（件）	23,972	10,469
稼働率（%）	48.7	33.1

		24年1～9月	23年1～9月 （一般+つみたて、ロールオーバー除く）
買付金額 （百万円）	株式	13,426	5,375
	投信	17,214	5,355
	ラップ	7,861	-
	合計	前年比 3.6倍 38,501	10,730

■NISA 年間買付金額（全社、24/9末）



■2024年NISA成長投資枠の投信買付上位（全社、24/9末）







ドリコレNISA（ファンドラップ「ドリーム・コレクション」）
いちばん星（いちよし・グローバル株式ファンド）
明日葉（いちよし日本好配当株＆Jリートファンド）

13. 顧客の世帯管理

- 資産運用や保有資産に関する悩みだけでなく、相続対策、介護・病気の備え、認知症など万が一への備え、「おひとりさま」のサポート、墓地や葬儀の備え、相続税申告・遺産整理、事業承継など、それぞれの専門業者と提携し、高齢化した顧客が抱えているさまざまな悩みの解決に当たります。



資産運用
有価証券での資産運用に加えて、保有されている保険商品の見直しやご提案、保有されている不動産の価格査定や売買のご相談

相続対策
資産の棚卸や相続税の試算を行い、お客様の大切なご資産の現状把握をお手伝い。お客様の想いを遺すために、遺言書の作成もサポート

介護・病気の備え
高齢者施設のご紹介、介護施設へのご入居や長期の入院の場合の財産管理などの様々なご相談

認知症など万一への備え
認知症など万一に備え、各種制度のご紹介や、生前の不用品整理、亡くなった後の各種手続きのサポートなどの様々なご相談

おひとりさまサポート
ご家族の代わりに寄り添い、見守りサービスや身元保証、生活事務サポートなどのご相談

お墓・葬儀の備え
お墓の購入や葬儀の事前相談、墓じまいのご相談などを専門家とともにサポート。

相続税申告・遺産整理
相続税申告や相続後の煩雑な手続きをサポート。相続に強い専門家とともに二次相続や次世代への承継のために最適なプランをご提案

事業承継
大切な事業を引き継ぐお手伝い。親族内や第三者承継など、専門家とともに承継プランを策定

一人、一人の、『いちばん』でありたい。



いちよし証券

いちよし証券株式会社　広報室
https://www.ichiyoshi.co.jp/

この資料は、当社の情報提供を目的としたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。このページに掲載された資料の情報に基づき、株式等の有価証券投資を判断される場合には、銘柄の選択、売・買の別、投資の時期などの最終決定はご自身の判断でなさるようお願いいたします。

この資料に記載された計画や見通し等は、資料作成時点の当社の判断であり、その実現・達成を保証・約束するものではなく、また今後予告なしに変更されることがあります。

この資料は2024年9月30日現在のデータに基づき作成しております。

商号等　　：いちよし証券株式会社
　　金融商品取引業者　関東財務局長（金商）第24号
加入協会：日本証券業協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会